

## ニプロ硬膜外穿刺確認セット (DEHP可塑剤フリー)

再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

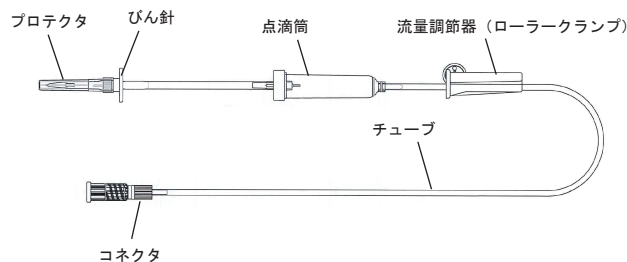
#### 1. 使用方法

##### 1) 再使用禁止

- 2) 本品を麻酔薬の投与に使用しないこと。[本品は生理食塩液投与専用品である。]

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状・構造



コネクタはIS080369-6（神経麻酔用コネクタ規格）に適合する。

#### 2. 材質

チューブ	ポリ塩化ビニル
コネクタ	ポリ塩化ビニル
びん針	アクリルニトリル・ブタジエン・スチレン共重合体
点滴筒	アクリルニトリル・ブタジエン・スチレン共重合体、ポリプロピレン、ステンレス鋼

ポリ塩化ビニルの可塑剤は、トリメリット酸トリ-2-エチルヘキシルを使用している。

### 【使用目的又は効果】

能動型機器を用いることなく、重力により患者へ輸液を供給する。

### 【使用方法等】

1. 包装を開封し、本品を取り出します。
2. エア針を必要とする生理食塩液容器の場合、容器の排出口を上にして、エア針を容器のゴム栓内の○印中央に真っ直ぐいっばいの深さまで刺通し、容器内を平圧にします。その後、流量調節器（ローラークランプ）を完全に閉じ、びん針を同様に真っ直ぐいっばいの深さまで刺通します。
3. エア針を必要としない生理食塩液容器の場合、流量調節器（ローラークランプ）を完全に閉じてから容器の排出口を上にして、びん針を容器のゴム栓の○印中央に真っ直ぐいっばいの深さまで刺通します。
4. 本品を刺通した容器をガートル台（懸垂架等）に吊します。
5. 点滴筒を指でゆっくり押しつぶして離し、点滴筒の半分程度まで生理食塩液を溜めます。
6. 流量調節器（ローラークランプ）を緩めてプライミングを行います。プライミング後、流量調節器（ローラークランプ）を完全に閉じます。
7. 本品のコネクタを硬膜外穿刺針に接続します。
8. 流量調節器（ローラークランプ）を緩め、点滴筒内の滴下で硬膜外穿刺針が硬膜外腔に達したことを確認します。
9. 使用後は感染防止に留意し、安全な方法で廃棄します。

### ＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 本品の嵌合部は、IS080369-6（神経麻酔用コネクタ規格）対応のため、IS080369-6に適合する製品と接続してください。IS080369-6であるかは包装表示で確認してください。
2. びん針、コネクタには直接手を触れないでください。
3. プロテクタを外す際、びん針の針先が触れないよう注意してください。[変形のおそれがあります。]
4. 生理食塩液容器にびん針を刺通する際、容器の壁面に針先が接触しないように注意してください。[容器の破損による液漏れ、異物混入又は針先変形のおそれがあります。]
5. びん針を同一箇所に戻り刺通しないでください。[セット内へのゴム片混入のおそれがあります。]
6. 生理食塩液容器のゴム栓（○印）にびん針を刺通する際、斜めに刺通したり横方向に力をかけないでください。[びん針の曲がりや破損のおそれがあります。]
7. びん針を生理食塩液容器に刺通する際、点滴筒下部のチューブに押し込むような力をかけないように注意してください。[点滴筒とチューブの接合強度が弱まり、チューブ外れのおそれがあります。]
8. 接続部からの液漏れ等の異常や異物の混入が認められた場合は使用しないでください。
9. 流量調節器（ローラークランプ）使用時は、流量調節器（ローラークランプ）内でチューブがずれていないこと及び調節が確実に行えることを確認してください。
10. 流量調節器（ローラークランプ）に過剰な負荷をかけないように注意してください。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- 1) 本品は合成樹脂製品のため、温度が低下するにつれて強度が低下することから取扱いには注意すること。[破損のおそれがある。]
- 2) 生理食塩液は室温に馴染ませてから使用すること。点滴筒内に泡立つようなプライミング操作を行わないこと。[チューブ内に空気が発生、混入するおそれがある。]
- 3) 点滴筒のポンピング後、点滴筒が白色に曇った状態になることがあるが、点滴筒の素材であるポリプロピレンの特性に起因する現象であり、性能に問題はない。
- 4) プライミング後、点滴筒を横にしたり、傾けたりしないこと。また、使用中に点滴の滴下状況、点滴筒内の液面の高さを定期的に確認し、点滴筒内を空にしないこと。[チューブ内に空気が混入し、生理食塩液が流れにくくなるおそれがある。]
- 5) プライミング後は直ちに使用を開始すること。[液汚染のおそれがある。]
- 6) 使用中は本品の破損、接続部、接合部の緩み、外れ及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- 7) ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- 8) チューブが折り曲げられたり、引っ張られた状態で使用しないこと。
- 9) 本品が身体の下等に挟まれないよう注意すること。[チューブの折れ、閉塞、破損等のおそれがある。]

#### 2. 不具合・有害事象

##### 1) その他の不具合

- (1) 液漏れ
- (2) 破損
- (3) 空気の混入
- (4) チューブの外れ、変形、亀裂
- (5) 接続部の外れ

**【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装に記載の使用期限を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年 [自己認証（自社データ）による]

**【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】**

\*製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造（輸入先）

ニプロ・タイランド・コーポレーション

[Nipro (Thailand) Corporation Limited]

タイ王国

[Thailand]



ニプロ株式会社